

出雲崎町

No.508

令和元年 9月5日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

公民館だより 9月号



8月2～5日、東京藝術大学の大学院生が「街並みスケッチ画」の制作合宿に訪れました。この事業は「妻入りの街並」保存活動の一環として、1987年から毎夏続けられています。学生による、出雲崎小・中学生へのスケッチ画講習会も行われました。

30年以上に渡り、多くの学生たちが出雲崎で見た風景を思い思いに描き残してくれたスケッチ画は、どの絵も今にも動き出しそうです。教育委員会では、画集にまとめ販売・展示をしていますので、ぜひ一度手にとり、波の音、街の面影を感じてみてはいかがでしょうか。

東京藝大生が描いた

出雲崎町





8月16日、中央公民館講堂において、令和元年度成人式が開かれました。

今年度、町では男女合わせて37人が成人を迎えます。当日は、うち31人の新成人が式に出席し、久々に再開した恩師や仲間たちと近況を語り合ったり、新たな門出を祝福していました。新成人の皆さん、おめでとうございます！

公民館事業案内

日 時	内 容	と ころ
9月7日(土)～9月16日(祝・月) 9:00～21:30(日・祝は16:30まで)	良寛さん心書道展	中央公民館講堂
9月18日(水) 13:00～17:00	出雲崎総合大学・新潟県立近代美術館 (リニューアルオープン) 見学	新潟県立近代美術館

【良寛記念館】秋の特別企画展！

良寛と相馬御風展&記念館ライトアップ

町民無料

10/1(火)～11/15(金)

10/1(火)～10/14(月・祝)

- ・10/1(火)バイオリン演奏(19:00～20:00)
- ・10/11(金)ジャズ演奏(19:00～20:00)
- ・10/13(土)雅楽演奏、茶会(11:30～12:30)

【出雲崎総合大学公開講座】

金子善八郎氏ギャラリートーク(13:00～)

★ライトアップ期間中は夜間特別営業20:00まで



図書館だより

【中央公民館】

【町立図書館(海岸公民館)】

📖 夏の騎士/百田尚樹 著、新潮社

あれから31年。ぼくが今もどうにか人生の荒波を渡っていけるのは、あの頃手に入れた勇気のおかげかもしれない。昭和最後の夏に経験した、謎をめぐる冒険、友情、そして恋を描いた、百田版「スタンド・バイ・ミー」。

📖 カザアナ/森絵都 著、朝日新聞出版

国の規制が強まり監視ドローンが飛び交う空のもと、タフに生きる中学生の里宇とその家族。一家は、不思議な力を持つ「カザアナ」と出会い、人々を笑顔にするささやかな奇跡を起こしていく。『小説トリッパー』連載を単行本化。

📖 川っぺりムコリッタ/荻上直子 著、講談社

刑務所を出て、ひっそり生きていくつもりで住み始めた古びた木造アパート。出会ったのは訳ありな大家と、世の中から落第した隣人たちだった。「ひとり」が当たり前になった時代に、静かに寄り添って生き抜く人々の物語。

📖 ^{あか}緋い川/大村友貴美 著、光文社

明治時代の山間集落で起きた猟奇的殺人事件。鉱山で働く囚人たちの不穏な動き。若き医師が辿り着いた哀しい真実。時代が引き起こした謎と、人間の業を描く長編ミステリ。『小説宝石』連載を加筆し書籍化。



相手に感謝と尊敬、謙虚の念を

秋風がそよぐようになったが、今年の夏も異常な暑さに悩まされた。体が熱く、疲れている時の茶(水)の一服は、実に有難く思う経験はどなたもあるだろう。

戦国時代、長浜城主・羽柴秀吉が鷹狩りで喉が渴ききり、在る寺を訪れて茶を所望した。寺の小姓は、最初に大きな茶碗にぬるめの茶を差し出し、秀吉は一気に飲み切った。小気味良さを感じた秀吉は、さらに一服所望した。二杯目は一杯目より小さめの茶碗に、やや熱めて量は半分くらいだった。秀吉は飲み干し、もう一服を命じた。

三杯目の茶碗は高価な小茶碗で、湯は熱く量はほんの僅かであった。

秀吉は小姓の気配りに感心して、長浜城に連れ帰ったという。このもてなしは「三献茶」と言われるが、この小姓は、後に秀吉の知の参謀・石田三成となる。

越後・上杉謙信にまつわる話として良く知られる「敵に塩を送る」話が伝わる。

当時、甲斐・駿河・相模の「三国同盟」が崩れ、駿河の今川氏真(うじざね)は相模の北条氏康と組んだ。それまで、駿河湾で取れた塩を甲斐の国に送っていたが、同盟が崩れたことから、生命に不可欠な塩を売ることが禁じた(「塩留め」)。

これを聞いた謙信は、「今川氏真の手段は、人道に背く行為」と捉え、甲斐の国に塩を送り続けたという。実際、塩を売ることが上杉の財政を支える一つに違いなかったようだ。



上杉謙信絵像



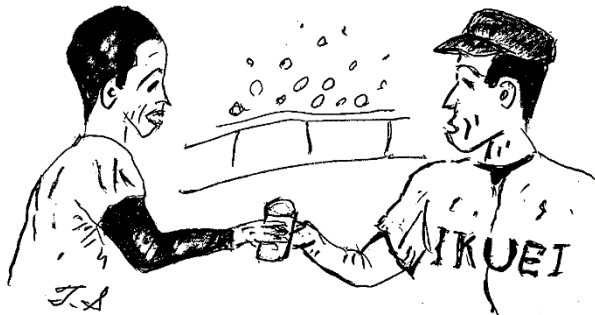
石田三成絵像

「敵に塩を送る」という話は、義の人・謙信を美談化したようだが、その逸話は日本人の好む精神である。

先月の話である。全国高校野球選手権大会準々決勝・星稜高校対仙台育英高校戦の出来事。七回、仙台育英の攻撃中に、星稜の荻原投手が足に異変を感じたのを見て、仙台育英の小濃選手が、すかさず、自分が飲もうとカップに入れていた水を持ってマウンドに行き、荻原投手に一言二言話して笑顔で手渡した。「えっ、そんなことってあるの!」

敵味方分け隔てない、この「友情の給水」シーンに、どよめきと大きな拍手が大きな球場を包んだ。仙台育英は大敗したが、心温まるシーンを残した。

小さい頃からスポーツをはじめ、色々なことに親しんでいる子ども達が多い。特に、勝負事は勝ち負けにこだわる人もいないわけではないが、対戦相手は「敵」ではなく、自らの力・技術を向上させてくれる相手と思い、「感謝と尊敬、謙虚」の念を持って励んでもらいたいと思う。また、当然ながら大人がそのように教えることによって、真の「スポーツマン・シップ」に長けた選手が育っていくものだと思う。



公民館長 佐藤 亨

今月の一句

〔越後出雲崎 渚会〕

秋立つや夜毎に変わる虫の声

尼瀬 斉藤 凡太

野仏の赤いあてんこ赤まんま

井鼻 細木 郵子

〔西乃越句会〕

蛸 に背を押されつつ夕支度

川西 遠藤 比呂女

彼方まで出穂田の安心感

川西 小股 正美知

〔出雲崎小学校児童の俳句〕

景ざくらだ夜のけしきはきれいだな

4年生 仲野 聖人

おいしいなさくらのはしたでおべんどう

4年生 中村 優音

景ざくらの緑がもえてまぶしいな

5年生 寺尾 まどか

景ざくらや音楽教室ドレミファソ

5年生 南波 拓斗

桜ちり地面ぜんたいピンクいろ

6年生 竹内 咲来

鯉のぼり風がなくなりひと休み

6年生 田中 美羽



わんぱく水泳教室を開催しました!!



7月29日(月)～8月2日(金)まで、町民プールで小学生を対象にした『わんぱく水泳教室』を開催しました。参加者は初級と中級合わせて32名で、夏空の下元気いっぱい教室に参加していました。

尾瀬トレッキングを行いました



8月11日(日祝)に『町民尾瀬トレッキング』を開催しました。当日は少し雲がありましたが、暑くなりすぎることもなくトレッキングを楽しむことができました。秋にも町民登山を計画しておりますので、そちらにもぜひご参加ください。

町民ウォーキング参加者募集

【開催日】9月29日(日) 少雨決行

【集合場所】石油記念公園(天領の里前)

【日程】9:30～受付

9:50～開会式、ウォーキング講習

(講師:フィットネスサークルユウキ所属 高橋美恵先生)

10:20～ウォーキングスタート

11:00～13:00 到着(順次解散)

【コース】出雲崎シーサイドコース ショート:4km、ミドル:6km、ロング:8kmのいずれか

【種目】ウォーキング ノルディックウォーキングのいずれか

【参加資格】町内在住の方なら誰でも可(小学生以下は保護者が同伴してください。)

【持ち物】飲み物、タオル、帽子、雨具など

【申し込み】町民体育館(☎78-4700)・保健福祉課(☎78-2293)・海岸公民館(☎78-2015)に申込み用紙がありますので、**9月20日(金)**までにお申し込みください。

【特典】イベントに参加いただいた方には天領の里『レストラン陣や』と『物産館』で利用できる参加賞(500円分商品券:有効期限10月31日(木)まで)をプレゼントいたします。**※先着100名様限定**
また、今回はJA越後さんとう出雲崎支店による新ブランド米『新之助』の試食会(おにぎり1個)も併せて行いますのでぜひご参加ください。**(試食会はウォーキングに参加された方限定です。※先着100名様限定)**



トレーニング教室第2期参加者募集

町民体育館では『トレーニング教室第2期』の参加者を募集します。皆様のご参加をお待ちしております。

対象:町内在住の16歳以上～65歳未満の方

会場:町民体育館 トレーニングルーム

日程:10月16日から3月4日まで 19:30～21:00

講師:フィットネスサークルユウキ所属 高橋美恵先生

内容:トレーニングマシンを用いた運動と有酸素運動などを行います。

定員:20名程度(先着順)

申込み:町民体育館までお申し込みください。

9月の「トレーニング教室」日程 9/11、18、25(水) 19:30～21:00